

## 【企業動向調査（製造業）概況】

2026年1月～3月期の企業動向調査（市内製造業95社）を行った結果、業況判断指数D Iは11.7ポイントとなりました。

前期調査結果（2025年10月～12月：22.0ポイント）と比較して10.3ポイント悪化しました。

その他経営上の問題については、「原材料や仕入品単価の上昇」「人材不足」「受注の減少」などの意見がありました。

### 1 業種別の業況判断前期比D I

業種	前期比D I	前期との差
食品	16.6	16.6
金属	0.0	▲ 6.7
一般機械	36.4	5.6
電気機械	9.1	▲ 13.1
木材家具	0.0	▲ 20.0
その他業種	9.1	▲ 36.3

### 2 業種別の次期予想D I（2026年4月～6月）

次期予想は▲ 8.6ポイントで、今期調査結果(11.7)より、20.3ポイント悪化する予想となりました。

業種	次期予想D I	今期との差
食品	16.6	0.0
金属	0.0	0.0
一般機械	▲ 10.0	▲ 46.4
電気機械	0.0	▲ 9.1
木材家具	▲ 60.0	▲ 60.0
その他業種	▲ 20.0	▲ 29.1

### 3 経営上の主な問題点

	問題点	割合
1位	原材料・仕入品単価の上昇	80.0%
2位	人材不足(技術者等質的なもの)	53.3%
3位	受注の減少	35.0%
4位	労働力不足(量的なもの)	30.0%
5位	技術力の不足	21.7%